



ON-MYAKU 2016 — see / do / be tone —

音と光の脈が重なるとき、そこにどんな響きが現れるか

2016.01.30-31

東京文化会館 小ホール

1月30日(土)19:00開演(18:30開場)

1月31日(日)15:00開演(14:30開場)

S席 4,500円 A席 3,500円

一般発売 2015年9月12日(土)

友の会先行発売 2015年9月5日(土)

※全席指定・各種割引有

振付・構成・ダンス 白井 剛
音楽構成・ピアノ 中川賢一
映像演出 堀井哲史



スティーヴ・ライヒ：「ピアノフェイズ」より
リュック・フェラーリ：「小品コレクション、あるいは
36の続き、ピアノとレコーダー
のための」より
ヤコブTV： 「The Body of Your Dreams」
ヤニス・クセナキス：「ヘルマ」他
※演奏曲目は、都合により変更となることがございます。



ON-MYAKU 2016
— see /do/ be tone —

2016.01.30-31 東京文化会館 小ホール

1月30日(土) 19:00 開演 (18:30 開場) / 1月31日(日) 15:00 開演 (14:30 開場)

1月30日終演後、アーティストによるアフタートークを行います。

この個性ある空間に、ぼくたちが、どう忍び込めるか。
音と光と体の脈が重なる時、そこにどんな響きが現れるか。
演奏家にとっては憧れで、聖地でもあり、ちょっと怖い場所。
さらに、ダンスと映像も、とは、相当攻めている。
音の信号、指の動き、身体の動き。
リアルタイムに生成される映像は、二人にどう反応するか。

——— 白井 剛
——— 中川賢一
——— 堀井哲史

S席 4,500円 A席 3,500円
※各種割引チケットは東京文化会館チケットサービスのみ取扱
友の会会員：S席 4,000円、A席 3,000円
シルバー / ハンディキャップ：S席 4,000円
学生：S席 3,500円、A席 2,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※都合により出演者等、変更することがございますのでご了承ください。
※本公演では、演出のため、大型プロジェクターによる会場全体への映像投影を行います。ごくまれに光が原因で体に異常を感じる体質の方がおられます。過去に光が原因で体に異常を感じた経験のある方は、ご考慮のうえご購入ください。

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
イープラス <http://eplus.jp/t-bunka/>
ローソンチケット 0570-000-407[L38328] <http://l-tike.com/>
カンフェティ 0120-240-540(平日 10:00-18:00) <http://confetti-web.com/on-myaku2016/>

音響：石丸耕一(東京芸術劇場)
照明：吉本有輝子(真昼)
舞台監督：大久保歩(クワット)
衣装：るう(rocca works)
ハードウェア：原田克彦(ライゾマティクス)
宣伝美術：藤井かおり(ライゾマティクス)
企画制作：東京文化会館事業企画課
制作協力：一般社団法人ハイウッド
主催：東京文化会館(公益財団法人東京歴史文化財団)
特別協力：株式会社ライゾマティクス
協力：株式会社ヤマハミュージックジャパン、東京芸術劇場

平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
2015年度城崎国際アートセンターレジデンス・プログラム採択事業
東京文化会館サ・イヤーパートナー：上野精養軒

nhigamatic arkbell, inc. YAMAHA MUSIC JAPAN CO. LTD. 文化庁 KIAC



お問合せ：東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111(代表) <http://www.t-bunka.jp/> Twitter: @tbunka_official



PHOTO: Yota Kataoka

白井 剛 Tsuyoshi Shirai 振付家・ダンサー
96～00年ダンスカンパニー「伊藤キム+輝く未来」に参加。98年、カンパニー「Study of Live works 発条ト(ばねと)」を設立。00年「パニョレ国際振付賞」、06年トヨタ コレオグラフィアワード「次代を担う振付家賞」を受賞。06年カンパニー「AbsT」を設立。これまでに、06年「しはに - subsoil」、5人の音楽家との共作「THECO - サコ」、09年「blue Lion」、10年「静物画 - still life -」など自身の振付出演作品を発表する傍ら、アルデッティ弦楽四重奏団とのコラボレーション作品「ジョン・ケージ『アパートメントハウス 1776』」やダムタイプの藤本隆行やメディアアートの真鍋大度ら10人のアーティストによる「true/本当のこと」など他ジャンルのアーティストとの共同製作作品にも多数参加している。
<http://shiraiabst.wix.com/>



PHOTO: Shuhei NEZU

中川賢一 Ken'ichi Nakagawa ピアニスト
桐朋学園大学音楽学部でピアノと指揮を学び、ベルギーのアントワープ音楽院ピアノ科首席修了。97年ガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。ダンスや朗読など他分野とのコラボレーションも活発。ピアノ演奏とトークのアナリーゼを展開し好評を博す。O.メシアンピアノ曲全曲演奏、J.ケージ「ソナタとインターリュード」、F.ジュフスキー「不屈の民変奏曲」、L.フェラーリピアノ作品集演奏会、武満徹ピアノ曲全曲等数多くを演奏し各方面から高く評価された。指揮者として、東京室内歌劇場、東京フィル、広響他と共演。現代音楽アンサンブル「アンサンブル・ノマド」メンバー。現在、お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。
<http://www.nakagawakenichi.jp/>



PHOTO: Muryo Honma

堀井哲史 Satoshi Horii
ビジュアルアーティスト・プログラマー(ライゾマティクス)
1978年生まれ。ビジュアルアーティスト/プログラマー。ライゾマティクス所属。東京造形大学デザイン学科、国際情報科学芸術アカデミー[IAMAS]DSPコース卒。既存のソフトウェアやツールに頼らない、コンピュータならではの動的な絵作りからプログラミングまで一貫して行い、インタラクティブ作品、映像制作を、エンターテインメント、アート等様々なフィールドで行っている。プログラミング/デザインを担当した「Perfume Global Site Project」は第16回文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門大賞、カンヌ国際広告祭等多数受賞。2014年、elevenplayの「MOSAIC」では映像を担当、2014年度のD&A年鑑に、脳波をビジュアル化したグラフィックを提供するなど、形態にとらわれない制作活動している。
<http://satcy.net/>